授業科目

義肢実習II(下腿義足実習)

担当教員名 東江 由起夫、前田 雄、高橋 素彦、郷 貴博、加藤 博務	対象学年	2	対象学科	
東江 由起夫、前田 雄、高橋 素彦、郷 貴博、加藤 博務	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	4	時間数	120

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
0		0	0	0

授業の概要

カルテの記入方法、切断端の観察方法、切断端の評価方法、採寸採型技術、義足の組み立て技術、義足部品の種類や機能、ソケットの適 合技術、アライメントの設定方法等の下腿義足を製作するための基礎的な知識や技術を体得する、実際に下腿切断者(モデル)の義足を 製作する.

授業の目的

本科目では、切断者モデル様にご協力いただき身体評価と下腿義足の採型、製作、適合を行う。本科目を通して義肢装具士に必要な知識 と評価を学ぶ。

学習目標

- 1. 本科目の全体的な概要と評価内容, 評価方法を理解している.
- 下腿切断者とコミュニケーションを図り、必要な情報を聞き取ることができる。
 製作に必要な情報を、断端の評価、採寸等を実践し、カルテに記入することができる。
- 4. 健常者歩行・下腿義足歩行を理解する.
- 5. 採寸・採型及び陽性モデルの修正を行なうことができる.
- 6. 下腿義足の部品を適切に扱い、組み立て、調整することができる.
- 7. 下腿義足を適切に装着し、ソケットの評価と適合、アライメントの評価と調整を実践することができる.

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1-5	オリエンテーション(全体の概要と評価方法),カルテ作成,切断者の評価,情報の記入	説明	前田 雄 他
6-10	切断者の評価	実習	前田 雄 他
11-15	健常者歩行の歩行分析	実習	高橋 素彦 他
16-20	TSB採型のデモンストレーションと, 採型練習	実習	東江 由起夫 他
21-25	TSB採型実習	実習	東江 由起夫 他
26-30	陽性モデル修正・ソケット成形	実習	前田 雄 他
31-35	ソケットと支持部の接着, 義足の組み立てとアライメントの設定, カフベルト の製作	実習	高橋 素彦 他
36-40	適合のデモンストレーション	実習	東江 由起夫 他
41-45	適合実習 1	実習	東江 由起夫 他
46-50	適合実習 2	実習	東江 由起夫 他
51-55	適合の復習	実習	東江 由起夫 他
56-60	まとめ	実習	東江 由起夫 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	義肢学 第2版	澤村誠志 編、日本義肢装具学会 監修	医歯薬出版	2010年		
狄代音	義肢製作マニュアル	田澤英二、日本義肢装具士協会 監修	医歯薬出版	2010年		

参考書	切断と義肢	澤村誠志	医歯薬出版	2007年	
その他の資料					

評価方法

カルテ評価70%、姿勢30%

履修上の留意点

原則, 欠席1回につき-5点, 遅刻1回につき-2点を最終評価から減点する. また遅刻2回で1回の欠席とする. 授業の1/3を欠席した者は, 原則, 科目評価資格を失うものとする.

オフィスアワー・連絡先

連絡先

yu-maeda@nuhw.ac.jp motohiko-takahashi@nuhw.ac.jp